＜にっしん＞事業者向けインターネットバンキング

電子証明書再発行後の操作編

２０２３年4月

日新信用金庫

管理者の電子証明書を再取得する

1．お取引店へ「電子証明書の失効兼再発行依頼書」をご提出ください。
2．お取引店から電子証明書が再発行できた旨の連絡をいたします。
3．次の画面案内に従って、管理者の電子証明書を再取得してください。

管理者の電子証明書を取得するためには、次の３つの番号が必要になります。
- 契約者ＩＤ（利用者番号）　・・・　お客様カードに記載の１１桁の番号
- ご契約先暗証番号　・・・・・・・　開通確認時にお客様が設定された番号
- ご契約先確認暗証番号　・・・・・　開通確認時にお客様が設定された番号

● 管理者の電子証明書を取得する　※ Windows１０ Microsoft Edge の場合

※この画面は参考画面です。

① 当金庫の事業者向けインターネットバンキングのトップページを開きます。
② 電子証明書取得をクリックします。

③ 電子証明書の取得画面で管理者用をクリックします。
⇒ 「電子証明書取得　ＩＤ・暗証番号の入力」画面が表示されます。

④ 契約者ＩＤ（利用者番号）／ご契約先暗証番号を入力し、次へを選択してください。

⇒ 「電子証明書取得　暗証番号の入力」画面が表示されます。

※ ソフトウェアキーボードを使用する場合は、

ソフトウェアキーボード入力をクリックします。

⑤ ご契約先確認暗証番号を入力し、

電子証明書取得を選択してください。

⇒ 「電子証明書取得」画面が表示されます。

⑥ ダウンロードをクリックし、「電子証明書取得アプリ」をダウンロードします。

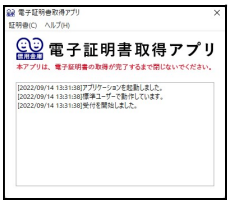
⑦ ダウンロードの完了が表示されれば、

ファイルを開くをクリックし、「電子証明書取得アプリ」を起動します。

※ファイルを開くを閉じてしまった場合は、PC⇒ダウンロードフォルダにある「ShinkinIBCerttool.exe」をダブルクリックして起動してください。

⇒ 「電子証明書取得アプリ」が表示されます。

⑧　電子証明書取得アプリを起動した状態で、取得をクリックし、電子証明書の取得を開始します。



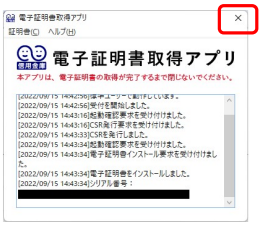
⇒　処理の途中で、「電子証明書発行処理中」画面が表示される場合があります。

⑨　「電子証明書　取得完了」画面が表示されれば、電子証明書の取得は完了です。

⑩　発行された電子証明書の内容を確認します。

※　「電子証明書情報」のＣｏｍｍｏｎ　Ｎａｍｅが「契約者ＩＤ（利用者番号）」＋当金庫の「金融機関コード（1689）」になっていることを確認します。

⑪　電子証明書の取得が完了すれば、「電子証明書取得アプリ」を停止します。



管理者の電子証明書の再取得はこれで完了です。
利用者の電子証明書について、再発行が必要な場合は、次のページからの操作を行ってください。

利用者の電子証明書再発行を行う

利用者の電子証明書を再発行する場合は、次の画面案内に従って操作してください。

１．管理者でシステムにログインする

※この画面は参考画面です。

① 当金庫の事業者向けインターネットバンキングのトップページを開きます。

② 管理者ログインをクリックします。

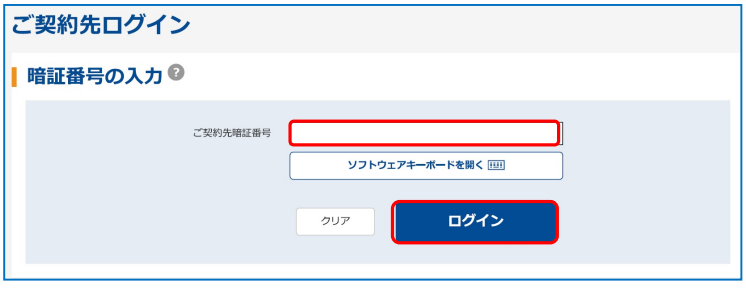
③ 電子証明書方式ログインをクリックします。

⇒ 電子証明書の選択画面が表示されます。

※ 電子証明書の選択画面が表示されない場合は、一度全てのインターネット画面を閉じて、再度お試しください。

④ 管理者の電子証明書を選択後、OKをクリックします。

※ 電子証明書の番号として、「契約者ＩＤ（利用者番号）」＋「金融機関コード（１６８９）」が表示されています。



⑤ 「ご契約先暗証番号」を入力し、ログインをクリックします。

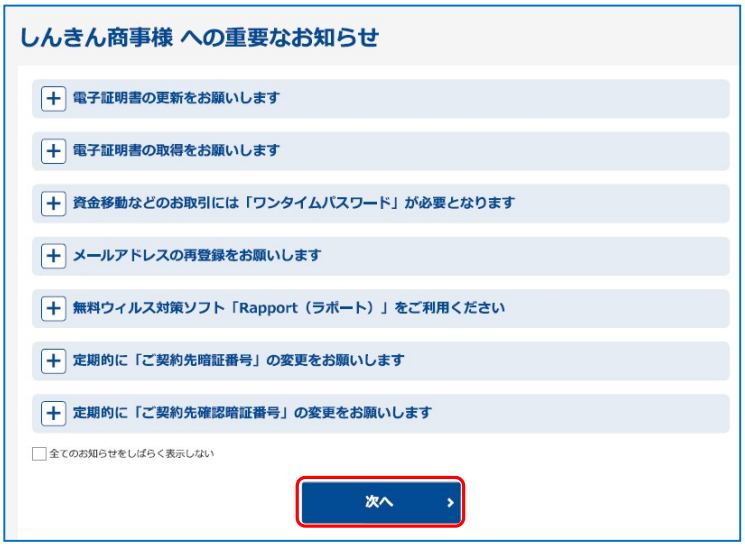
⇒ 「ご契約先ワンタイムパスワード入力」画面が表示されます。

※ ソフトウェアキーボードを使用する場合は、

ソフトウェアキーボードを開くをクリックします。

⑥　お客様カードを参照して、画面に表示されている記号（カタカナ）に該当する欄の「確認用パスワード」を入力します。

⑦　OK をクリックします。



⑧　「重要なお知らせ」画面が表示されます。

⑨　次へ をクリックします。

⑩　「ご契約先ステータス表示」画面が表示されます。

2．利用者暗証番号の電子証明書を再発行する。

① 管理者メニューで、ご契約先管理情報変更
→利用者情報登録／変更をクリックします。
⇒ 「利用者情報選」画面が表示されます。

② 「利用者情報の編集」覧で、暗証番号を再設定する利用者の「選択」欄にチェックを入れます。
③ 「変更・登録抹消・各種設定・利用者ワンタイムパスワード」の欄の＋をクリックしてメニューを開き、変更をクリックします。
⇒ 「利用者情報変更」画面が表示されます。

④ 画面を「利用者電子証明書の再発行・失効」欄のところまでスクロールさせ、電子証明書の項目の選択欄で「再発行」にチェックを入れます。

⑤　画面下までスクロールし、「ご契約先確認暗証番号」を入力し、OKをクリックします。
⇒　「利用者情報選択」画面が表示されます。

⑥　利用者の電子証明書の再発行が完了しました。

⑦　管理者メニュー右下のログアウトをクリックします。
⇒　「管理者ログアウト」画面が表示されます。

⑧　OKをクリックします。

⑨　ブラウザの閉じるボタンをクリックして画面を閉じます。
⇒　ブラウザが閉じます。

3．利用者の電子証明書の再取得を行う。

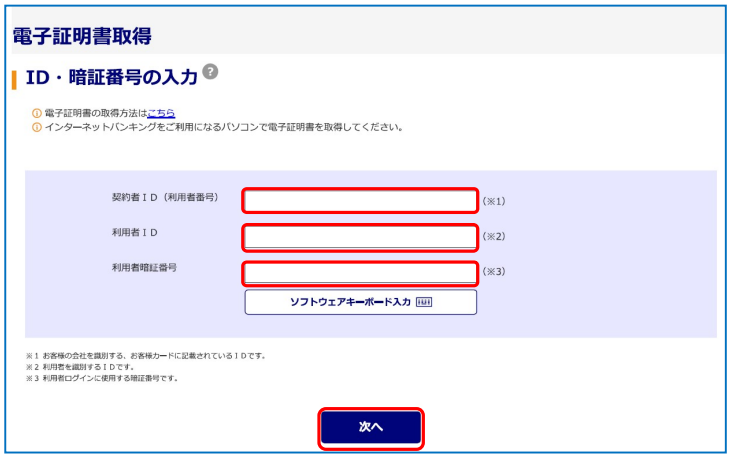
※この画面は参考画面です。

① 当金庫の事業者向けインターネットバンキングのトップページを開きます。

② 電子証明書取得をクリックします。

③ 電子証明書の取得画面で利用者用をクリックします。

⇒ 「電子証明書取得　ＩＤ・暗証番号の入力」画面が表示されます。



④ 「契約者ＩＤ（利用者番号）」、「利用者ＩＤ」、「利用者暗証番号」を入力し、「次へ」を選択してください。

⇒ 「電子証明書取得　暗証番号の入力」画面が表示されます。

※ ソフトウェアキーボードを使用する場合は、

ソフトウェアキーボード入力をクリックします。

⑤ 利用者確認暗証番号を入力し、「電子証明書取得」を選択してください。

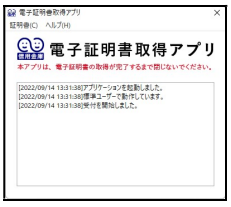
⇒ 利用者の認証に「ワンタイムパスワード（トークン）」をご利用の場合は、利用者確認暗証番号ではなく、ワンタイムパスワードの入力画面が表示されます。

⑥ ダウンロードをクリックし、「電子証明書取得アプリ」をダウンロードします。

⑦ ダウンロードの完了が表示されれば、ファイルを開くをクリックし、「電子証明書取得アプリ」を起動します。

※ファイルを開くを閉じてしまった場合は、PC ⇒ ダウンロードフォルダにある「ShinkinIBCerttool.exe」をダブルクリックして起動してください。

⇒ 「電子証明書取得アプリ」が表示されます。



⑧　「電子証明書取得アプリ」を起動した状態で、取得をクリックし、電子証明書の取得を開始します。

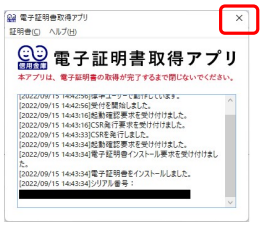
⇒　処理の途中で、「電子証明書発行処理中」画面が表示される場合があります。

⑨　「電子証明書　取得完了」画面が表示されれば、電子証明書の取得は完了です。

⑩　発行された電子証明書の内容を確認します。

※　「電子証明書情報」のＣｏｍｍｏｎ　Ｎａｍｅが「契約者ＩＤ（利用者番号）」＋当金庫の「金融機関コード（1689）」になっていることを確認します。

⑪　電子証明書の取得が完了すれば、「電子証明書取得アプリ」を停止します。



利用者の電子証明書の再取得はこれで完了です。
当金庫ホームページを閉じた後、再度、当金庫の事業者向けインターネットバンキングのトップページを開き、利用者ログインからインターネットバンキングの操作を行ってください。